

受付印		<b>成年被後見人に宛てた郵便物等の回送嘱託申立書</b>
		(この欄に申立手数料として1件について800円分の収入印紙を貼ってください。)
		(貼った印紙に押印しないでください。)
収入印紙	800円	
予納郵便切手	円	

後見開始の事件番号	<input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和	年(家)第	号
-----------	--	-------	---

東京家庭裁判所 御中 □立川支部	申立人	印
令和 年 月 日	の記名押印	

添付資料	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 住民票(開始以降に住所の変更があった場合のみ) <input type="checkbox"/> 必要性に関する報告書 <input type="checkbox"/> 財産管理後見人の同意書 <input type="checkbox"/> 成年後見監督人の同意書 <input type="checkbox"/>
------	--

申立人	住所(事務所)	〒 - 電話 ( ) ( 方)
	郵便物等の回送を受ける場所	(□上記の住所(事務所)と同じ) 〒 -
	フリガナ氏名	
成年被後見人	本籍(国籍)	都道 府県
	住所	〒 - ( 方)
	居所	〒 - ( 方)
	フリガナ氏名	

(注) 太枠の中だけ記入してください。

## 申 立 て の 趣 旨

(該当する□にチェックしたもの)

(郵便物の回送嘱託) 日本郵便株式会社に対し、成年被後見人の(□住所, □居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての郵便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。

(信書便物の回送嘱託) \_\_\_\_\_ に対し、成年被後見人の(□住所, □居所)に宛てて差し出された成年被後見人宛ての民間事業者による信書の送達に関する法律第2条第3項に規定する信書便物を申立人(成年後見人)に配達すべき旨を嘱託するとの審判を求める。

## 申 立 て の 理 由

回送嘱託の必要性は、以下の□にチェックしたとおりである。

### 1 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立て

(1) 成年被後見人は自宅に独居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(2) 成年被後見人は施設に入所中であるが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することができる施設から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(3) 成年被後見人は親族と同居しているが、自ら郵便物等を管理することができず、かつ、後記4に具体的に述べるとおり、これを管理することのできる同居の親族から、成年後見人への郵便物等の引渡しについての協力を得られない。

(4) その他(具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。)

### 2 成年後見人に選任されてから1年以上経過した後における初回申立て

これまでの財産・収支の管理及びその把握について生じていた支障に関する具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。

### 3 再度の申立て

前回の回送期間内に財産・収支の状況を把握できなかった具体的事情は、後記4に具体的に述べるとおりである。

### 4 具体的事情

回送嘱託を行う集配郵便局等 別添のとおり

(注) 太わくの中だけ記入してください。

<申立ての理由の記載に関する注意事項>

○ 成年後見人に選任されてから1年以内における初回申立ての場合は1の欄に、成年後見人に選任されてから1年以上経過した後の初回申立ての場合は2の欄に、再度の申立ての場合は3の欄にそれぞれチェックした上で、いずれも4の欄に具体的事情を記載してください(ただし、後見開始申立書等に具体的事情の記載がある場合は、その書面及び記載箇所を指摘して引用しても差し支えありません。)

○ 回送の嘱託は、回送元を管轄する集配郵便局等に書面を送付して行いますので、集配郵便局等の所在地及び名称を別添の書面(集配郵便局等1か所につき1用紙)に記載してください。

〒	_____
所在地	_____
名 称	_____

※ 回送嘱託を行う集配郵便局等の所在地及び名称を上記の枠内に記入してください。  
(1か所につき1用紙)

— — —

— — —